



天津っ子

~Amatsu with your smile~

*「天津っ子」は本校HPでご覧いただけます。「天津っ子」で検索してください。 真庭市立天津小学校

水泳学習スタート

6月7日(水)、2年生と3年生が水泳学習をスタートさせました。3年生は初めての大プールでの水泳です。不安そうにしていた子もいましたが、終わったときには「楽しかった。」と笑顔を見せてくれました。梅雨空が続いているので、本格的に泳ぐにはもう少しかかりそうですが、水泳学習を通して水中ならではの動きができるおもしろさを体感させたいと考えています。また、技能・知識面ではつぎのような姿をめざしています。



低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> ・水につかって歩いたり・走ったりできる ・息を止めたり吐いたりしながら水にもぐったり浮いたりできる 	<ul style="list-style-type: none"> ・けのび、初歩的な泳ぎができる (呼吸しながらばた足やかえる足泳ぎ 面かぶりクロール) ・息を止めたり吐いたりしながらいろいろなもぐり方や浮き方ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・クロール、平泳ぎで続けて長く泳ぐことができる(25mから50m) ・安全確保につながる背浮きや浮き沈みができる

職員研修

水泳指導の安全確保のために、救急蘇生法の職員研修を行いました。夏休みには、PTAプール開放が予定されています。命を守るために、6月24日の土曜公開日に予定されている救急法講習会にぜひご参加ください。



お知らせ

熱中症対策として6月13日(火)から10月31日(火)まで、お茶や水の補充として必要な場合は、スポーツドリンクや経口補水液を持たせていただいてもかまいません。

ただし、あくまでも水分補給はお茶か水を中心に考えていただければと思います。

町探検

2年生が、生活科の学習で町探検をしています。天津地域には、どんな建物や場所があるか、調べています。先日の探検では、2年生の姿を見かけた「あぐりガーデン」の方が、「よかったら見学して行ってください。」と声をかけてくださり、中に入って見学をさせてもらいました。6月8日(木)に実施した探検では、見守りボランティアとして中西さんと上山さんが、2年生の子供たちについて歩いてくださいました。ありがとうございました。今回探検した場所の中から、さらにくわしく調べたい場所を決めて学習を進めていく予定です。



認知症についての学習

6月7日(水)、4年生が総合的な学習で取り組んでいる「福祉」についての学習の一環として、真庭市地域包括支援センター、真庭市社会福祉協議会、認知症キャラバンメイトの皆さんにご協力いただき「認知症」について学びました。なぜ認知症になるのかや認知症になった人へどのように接していけばよいのかなどを、紙芝居や劇にして教えてくださいました。4年生の子供たちも劇に参加し、どのような声かけをすればよいかを考えることができました。いただいた資料の中に、「認知症の人と接するときの心構え」があったので一部を紹介します。



☆認知症の人と接するときの心構え☆

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 1 ひとりの人間として普通に接する | ・病人扱いや子供扱いをしない |
| 2 自尊心(プライド)を傷つけない | ・間違いを否定したり、失敗を叱ったりしない |
| 3 安心感を与える | ・ゆっくり簡潔な言葉で、目線の高さを合わせて笑顔で接する |
| 4 本人の意欲や意向を尊重する | ・わかっていないと決めつけず、本人に聞く、尋ねる、確認する |

こども園との交流会

6月8日(木)、1年生が次年度入学予定の、天の川こども園・落合こども園の年長さんと交流会を行いました。1年生の子供たちが国語の教科書の音読を披露したり、体育館で一緒に遊んだりしました。この会に向けて、1年生では、どんな遊び方をすればこども園の年長さんが楽しんでくれるかを話し合う活動も行いました。話し合いの成果もあり、お兄さん・お姉さんとして、優しく接することができました。

